

デジタル騒音計

デジタルサウンドレベルモニタ



仕様	1
各部の名称と機能	2
安全上のご注意	2
警告	2
注意	2
使用方法	3
使用方法	3
騒音レベルインジケータ	3
バッテリー残量ランプ	3
騒音値の音の大きさの目安と騒音レベル	3
測定速度の変更方法	3
画面の明るさ調整	4
騒音測定値調整機能	4
壁掛け方法	4
故障かな?と思ったら	4
バッテリーについて	4

このたびはデジタルサウンドレベルモニタをお買い求めいただき、ありがとうございます。

この商品は、マイクセンサが周囲の音の大きさを測定し、騒音値をデジタル表示する機器です。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

●当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・最終頁記載)にご連絡ください。

■仕様

品番	DSLM-130		充電時間	2.5~8時間 ※充電条件による
使用温度範囲	5~40°C		温度測定誤差	-7°C +2°C
使用湿度範囲	20~70%		湿度測定誤差	±10%
充電電圧／電流	5V／1A		本体サイズ	約W270×H90×D35mm
騒音測定仕様	気圧	約861.85~1061.79hPa	本体質量	約320g
	周波数範囲	50Hz~8.5kHz	本体材質	PP
	周波数補正特性	A	機能	・測定速度調整機能 (3段階 高速／中速／低速)
	測定範囲	40~100dBA		・画面明るさ調整機能(4段階)
	測定誤差	±3.0dBA		・騒音レベルインジケータ表示
	分解能	0.1dBA		・バッテリー残量ランプ表示
内蔵バッテリー	リチウムポリマー電池 3.7V 2000mAh		セット内容	・本体 ・充電用ケーブル(約2.5m)
連続使用時間	画面明るさ最大時で5時間 ※画面の明るさによって変わります			

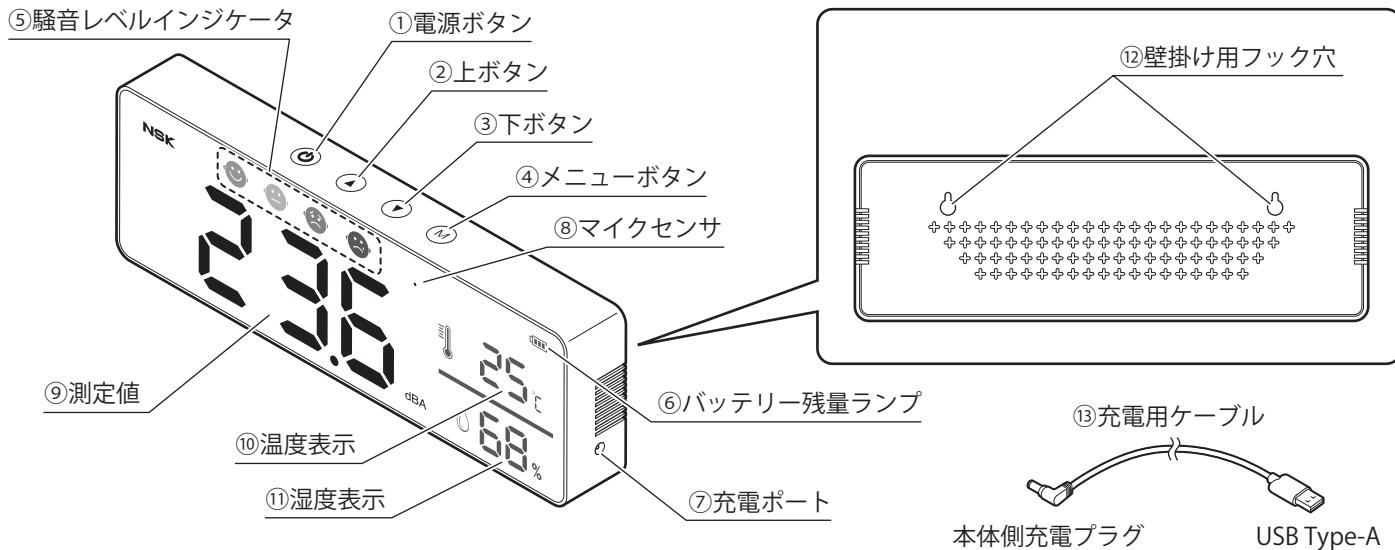


各部の名称と機能

梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。
不足している場合は、販売店または当社までご連絡ください。

■本体各部



No.	名 称	機 能	No.	名 称	機 能
①	電源ボタン	本体の電源をON/OFFします。	⑥	バッテリー残量ランプ	バッテリー残量を示します。
②	上ボタン	画面の明るさを上げます。	⑦	充電ポート	ケーブルを挿し、本体を充電します。
③	下ボタン	画面の明るさを下げます。	⑧	マイクセンサ	音を検出するセンサーです。
④	メニュー ボタン	測定速度を変更します。	⑨	測定値	測定値を表示します。
⑤	騒音レベルインジケータ	騒音レベルを表示します。 緑 : 60dBA未満 黄 : 60~75dBA オレンジ : 75~85dBA 赤 : 85dBA以上	⑩	温度表示	温度を表示します。
			⑪	湿度表示	湿度を表示します。
			⑫	壁掛け用フック穴	壁掛けの際に使用するフック穴です。
			⑬	充電用ケーブル	充電する時に使用するケーブルです。



安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

△ 警告 『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

△ 注意 『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容『強制事項』です。

△ 警告

△ バッテリーの損傷を避けるため、製品の上や近くに水やその他の液体を置かないでください。

△ 本製品を無断で分解・改造または修理しないでください。

! 分解禁止
USB充電器の電圧／電流は5V1Aのものをご使用ください。また充電用ケーブルは付属の専用ケーブルをご使用ください。それ以外のものを使用しますとバッテリーの劣化を早めます。

△ 注意

△ マイクセンサに触れたり、突いたりしないでください。

△ 化学薬品や溶剤を使っての清掃は、本体を傷めますのでおやめください。

△ 屋内での使用を想定しています。屋外で使用しないでください。



使用方法

※ご使用前にディスプレイの保護フィルムを剥がしてご使用ください。マイクセンサが正常に作動しません。

■使用方法

電源ボタンを押して、本体の電源を入れるとディスプレイに測定結果が反映され続けます。
電源を切る際も電源ボタンを押して、電源を切ってください。

■騒音レベルインジケータ

測定値の騒音レベルによって、下記表のように顔マーク表示が変わります。

インジケータ				
測定値	60dBA 未満	60 ~ 75dBA	75 ~ 85dBA	85dBA 以上
ランプ色	緑	黄	オレンジ	赤

■バッテリー残量ランプ

バッテリー残量および充電状態により、ランプの色が変わります。ランプの状態を確認し、充電を行ってください。

ランプ色	状 態
緑	使用中でバッテリー残量が十分にあるとき 充電用ケーブルを接続して充電完了しているとき
黄	使用中でバッテリー残量が低下しているとき
赤	使用中でバッテリー残量が不足しているとき 充電用ケーブルを接続して充電しているとき

■騒音値の音の大きさの目安と騒音レベル

騒音値 dB(A)	音の大きさの目安	聴覚的な目安	
120	飛行機のプロペラエンジンの近く	聴力の機能障害	難聴、苦痛
110	ヘリコプターの近く		
100	自動車のクラクション、電車が通る時のガード下	きわめてうるさい	いらだち大
90	犬の鳴き声、トラックのエンジン音		
80	ピアノの音、会話の甲高い声	うるさい	
70	掃除機、騒々しい工場		
60	普通の会話、チャイム	普通	日常生活で望ましい範囲
50	エアコンの室外機、静かな事務所		
40	静かな住宅地、図書館	静か	
30	ささやき声、深夜の郊外		
20	呼吸音、木々のざわめき	きわめて静か	

※あくまでも目安です。その場の状況や条件により異なります。

■測定速度の変更方法

本体のメニューボタンを押してください。

測定速度は高速（約 0.5 秒間隔）、中速（約 1.0 秒間隔）、低速（約 1.5 秒間隔）で切り替わります。

■画面の明るさ調整

上ボタンと下ボタンで画面の明るさ調整が可能です。

画面は、上ボタンを押すと明るくなり、下ボタンを押すと暗くなります。

画面の明るさは4段階調整可能です。

※上ボタン、下ボタンどちらも押し続けることはできますが、故障ではありません。

■騒音測定値調整機能

※測定値の表示がくるっている際にご使用ください。

例：613.4dBAのような数値が表示されている

騒音測定値調整機能は30dBA以下非常に静かな環境で行ってください。

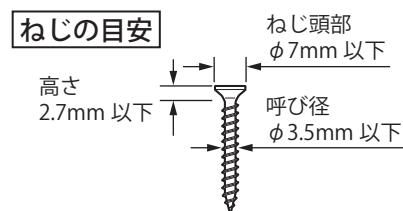
電源をOFFにし、電源ボタンを約5秒間長押してください。完了すると測定画面に戻ります。

■壁掛け方法

本体を壁に掛けることも可能です。下記をあらかじめご用意の上、作業を実施してください。

●用意するもの

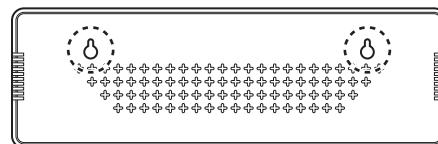
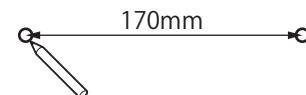
- ・壁掛け用フック穴に掛けることのできるねじ
- ・ウォールアンカーまたはドライウォールアンカー
- ・スケール



※ねじサイズは目安になりますので、実際に掛けられるかご確認の上、作業を実施してください。

●作業手順

- ①壁に170mm間隔で2点しをつけてください。
- ②しをついた場所に、用意したウォールアンカーを打ち、ねじを挿入してください。
- ③ねじの頭部に本体裏の壁掛け用フック穴を引っ掛けください。



○ 故障かな?と思ったら

●次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	解 決 方 法
測定値がおかしい	<p>①ご使用になる環境を確認してください。 P1 仕様</p> <p>②騒音測定値調整を行ってください。</p> <p>③ディスプレイの保護フィルムを剥がしてください。 P3 使用方法</p>
電源がつかない、またはついてもすぐ消える	<p>①バッテリー残量ランプをご確認ください。 P3 バッテリー残量ランプ</p> <p>赤の場合：本体を充電してください。</p> <p>緑の場合：お買い上げの販売店へお問い合わせください。</p>
充電できない	①充電用ケーブルに断線などないか確認してください。

※上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。
お問い合わせや、ご連絡がないまま直接当社に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

■バッテリーについて

- 充電後、約6ヶ月以上放置した場合、自然に放電し、蓄電機能が低下します。6ヶ月に一度は必ず充電するようにしてください。
- 不要となった本製品（内蔵バッテリー）は環境保護のため、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
- 廃棄の際はお住まいの自治体にご確認ください。